

町田柳塘 漢詩人、山説家。生歿年不詳。諱源、字仁哉、通稱源太郎。別號柳塘懷史、柳塘小漁、柳塘居士、柳塘釣夫、楓村居士、烏有、烏有子、藍川。

著書『詩學大成（絶句之部）』（明治二十年七月五日少年園）、『橋英男』（楓村居士名、明治二十八年四月一日中島益浩、讀實新聞伊藤氏文庫刊、時）

『就社』、『滑稽徳川明治史』（明治四十年二月一日晴光館書店）、『漢詩講話』（柳塘居士名、明治四十一年二月二十一日東亞書房、東亞書院）

『趣味大江行』（合著・江戸研究會編、大正二年十月二十四日大屋書房）、『情聲詩存』（合著・坊城道重、井上靈山、福崎、大正四年二月二十八日結城琢村）等。

詩學大成